

主題：イエスにあるあの実際にしたがってキリストを学ぶことによって、
キリストのからだの実際の中で生きる

メッセージ 11

究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で生きることによって、
キリストのからだの実際の中で生きる

聖書：ヨハネ 1:14, 3:3, 5, 13, 7:39, 14:1, 10-11, 16:33, ヘブル 4:12, マタイ
24:40-41

- I. ヨハネによる福音書は奥義的な書であり、ヨハネによる福音書にある記録全体は、神聖で奥義的な命の記録であり、神聖で奥義的な領域を啓示しています——ヨハネ 1:1, 14, 3:3, 5, 13, 14:1, 16:33 :
- A. ヨハネによる福音書は、神聖で奥義的なパースンによって書かれた神聖で奥義的な書であり、三一の神と究極的に完成された霊との神聖で奥義的な領域のビジョンを提示しています。
- B. 主の回復のすべての聖徒たちは、物質の領域と神聖で奥義的な領域に関する明確な展望を持つ必要があります——エペソ 1:17-23。
- C. わたしたちは、物質の領域よりもはるか高い領域へと入る必要があります。このより高い領域は、神聖で奥義的な領域です。
- II. 三一の神ご自身は、神聖で奥義的な領域です。神聖な三一の三は、自ら存在し、永遠に存在し、同時同存し、相互内在しています。こういうわけで、父、子、霊は、神聖で奥義的な領域です——ヨハネ 14:10-11, マタイ 28:19, II コリント 13:14。
- III. わたしたちは、究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で生きる必要があります——ヨハネ 7:39, ガラテヤ 3:14, ローマ 8:9, II コリント 3:17-18 :
- A. 複合の塗り油で予表される究極的に完成された霊は、神聖で奥義的な領域です。わたしたちは、この領域の中で生きることを学ぶべきです——出 30:22-33, I ヨハネ 2:20, 27。
- B. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、その霊を唯一の、すべてを含む祝福として受けます——ガラテヤ 3:14, 2, 5。
- C. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、昇天したキリストの伝達と彼の天の務めの供給を受けます——エペソ 1:22, ヘブル 8:1-2。
- D. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、神の有機的な救いを経験します——ローマ 5:10。
- E. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、命の霊の法則の自動的な機能にしたがって、自然で努力を要しないクリスチャン生活をすべきです——ローマ 8:2。
- F. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、神聖で奥義的な人となり、物質の領域と神聖で奥義的な領域との中で同時に生きます——ヨハネ 3:13, ヘブル 4:16, 13:13。
- G. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、啓示された神聖な

実際の表現としての真実の生活をします——Ⅱヨハネ 1 節、Ⅲヨハネ 3 節、ヨハネ 4:23-24。

H. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、神聖な種族の領域としての神の王国の中で生きます——ヨハネ 3:3, 5。

I. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、神聖な交わりの中で生きます。これは、キリストのからだの中での実際の生活です——Ⅰヨハネ 1:3, 7. 使徒 2:42. ローマ 12:5。

J. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは、一を保つために、三一の神とミングリングされます——ヨハネ 17:21. エペソ 4:3-6 :

1. 真実な一は、三一の神の中にあります——ヨハネ 17:21 :

a. 信者たちの一は、実は三一の神の一です。

b. わたしたちは、三一の神の中でのみ、成就されて一となることができます——23 節。

2. 真の一は、信者と三一の神とのミングリングです——エペソ 3:14-4:6 :

a. わたしたちは、この一を持つために、神聖で奥義的な領域である三一の神の中にいなければなりません。

b. 信者たちは、究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、三一の神と一です——ガラテヤ 3:14. ローマ 8:9. Ⅱコリント 3:17-18。

IV. わたしたちは、経験において、実際に神聖で奥義的な領域の一部分となります——ヨハネ 14:2-3. 15:1, 4. エペソ 4:4-6 :

A. わたしたちは再生を通して、神聖で奥義的な領域の一部分となります。わたしたちは再生によって、神聖で奥義的な領域の中へと生まれました——ヨハネ 3:5-6。

B. わたしたちは、神の命（ヨハネ 3:15. コロサイ 3:4）、性質（エペソ 1:4. Ⅱペテロ 1:4）、思い（エペソ 4:23. ピリピ 2:5）、存在（Ⅱコリント 3:18 後半. エペソ 3:8）、かたち（Ⅱコリント 3:18 前半. ローマ 8:29）、栄光（ローマ 8:30. ヘブル 2:10）、子たる身分（エペソ 1:5. ローマ 8:23）、出現（ローマ 8:19）、姿（Ⅰヨハネ 3:2）にあずかることによって、神聖で奥義的な領域の一部分となります。

C. わたしたちは、キリストのからだの中に建造されることによって、神聖で奥義的な領域の一部分となります。このからだは、新エルサレムを究極的に完成します——エペソ 4:16. 啓 21:2, 10-11 :

1. キリストのからだは、神聖で奥義的な領域です。わたしたちは、キリストのからだの実際の中にいればいるほど、ますます神聖で奥義的な領域の中にいます——ローマ 12:4-5. Ⅰコリント 12:12-13, 27. エペソ 1:22-23. 4:16。

2. キリストのからだは、新天新地において神聖で奥義的な領域としての新エルサレムを究極的に完成して、永遠に至ります——啓 21:1-2, 10-11。

V. わたしたちは、究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で生き、その一部分となるために、「生きていて効力があり、どんなもろ刃の剣よりも鋭」い神の言葉によって、わたしたちの霊と魂を切り離すことを経験する必要があります。

VI. 「その時、二人の人が畑にいと、一人は取られ、一人は残される。二人の女がうすをひいていると、一人は取られ、一人は残される」——マタイ 24:40-41 :

- A. 二人の人と二人の女は、主の二度目の来臨の時に生きている信者たちを表します。
- B. 取られるとは、大患難の前に携え上げられることです——マタイ 24:21. 啓 3:10 :
1. マタイ第 24 章 40 節から 41 節は、秘密の携え上げ、すなわち用意ができている者、円熟している者の携え上げを指しています——啓 14:4 後半。
 2. 取られる人と残される人との違いは、命の円熟にあります。一方は神聖で奥義的な領域の中で生きており、もう一方は神聖で奥義的な領域の中で生きていません——マタイ 24:40-41。
- C. マタイ第 24 章 40 節から 41 節の主の言葉が示していることは、わたしたちが主の来臨を待ち望み、携え上げられるのを期待するとき、毎日の義務において忠信でなければならない、正しくバランスのとれた人の生活をしなければならない一方で、同時に究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で生きなければならないということです——参照、IIテサロニケ 3:6-15。

© 2022 Living Stream Ministry